

公立学校情報機器整備事業計画

印西市教育委員会

令和7年6月

印西市公立学校情報機器整備事業計画

印西市教育委員会

1 端末整備・更新計画

(1) 端末整備予定数 ※ ④ + ⑦の合計は ② の数字以下であること、⑦ = ④ × 0.15 (注:端数切捨て)

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
① 児童生徒数 (5/1 付人数で確認)	11,271	11,827	12,006	12,035
② 予備機を含む 整備上限台数	12,961	13,601	13,806	13,840
③ 整備台数 (予備機除く)	11,271	319	0	0
④ ③のうち基金 事業によるもの	11,271	319	0	0
⑤ 累積更新率	100.00%	97.99%	96.53%	96.30%
⑥ 予備機整備台数	1,690	0	0	0
⑦ ⑥のうち基金 事業によるもの	1,690	0	0	0
⑧ 予備機整備率	14.99%	14.28%	14.07%	14.04%

(2) 端末の整備・更新の考え方 ※使用期間が5年未満で更新する場合はその理由を記載する。

令和2年度に導入した1人1台端末が、バッテリーの消耗や故障率の増加等から5年が経過する令和7年度に全児童生徒分の更新を検討している。(令和8年度より新端末使用開始)

(3) 更新対象端末のリユース、リサイクル、処分について

記入内容)

○対象台数:10,739 台

○処分方法:資源有効利用促進法の製造事業者へ再使用・再資源化を委託(10,739 台)

○端末データ消去方法:処分事業者へ委託する

○スケジュール:令和8年 4月 新規購入端末の使用開始

令和8年10月 処分業者選定

令和9年 3月 使用済端末の事業者への引き渡し)

○その他特記事項:特になし

(4) 「⑤ 累積更新率」が令和10年度までに100%に達しない場合は、その理由
令和8年度以降の児童生徒増分には予備機を充てる予定であるため

2 ネットワーク整備計画

- 1 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）
（必要なネットワーク速度：通信帯域の測定結果が2Mbps 以上）

記入例) 学校数÷総学校数 = ○○ パーセント（％）
30 ÷ 130 = 23％

総学校数	必要なネットワーク速度が確保できている学校数	必要なネットワーク速度が確保できている学校の割合（％）
27	9	33％

2 必要なネットワークの速度確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定スケジュール

- (1) 令和7年度に業者によるネットワークアセスメントの実施をし、必要なネットワーク速度の確保に向けた課題を特定していく
↓
(2) ネットワークアセスメントを実施後、特定された課題の改善を検討し、令和8年度以降に順次対応していく。
↓
(3) 令和8年度より高速大容量通信環境の改善と校務系・教育系ネットワーク統合、ゼロトラストセキュリティモデルを基盤としたクラウド環境整備の準備を進め、令和9年度稼働を目指す。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

現時点でネットワークアセスメントを実施していない。

- (3) ネットワークアセスメントの実施により既にすべき課題が明らかになっている場合には、当該改題解決の方法と実践スケジュール
（課題解決の方法・予定）

現時点でネットワークアセスメントを実施していない。